



# 【コーヒーを楽しむ祭】

見てくれ 自分たちのコーヒー愛を！

～For Young Coffee Lovers～

主催：日本コーヒー文化学会

運営：北海道科学大学 珈琲倶楽部

協力：日本コーヒー文化学会 北海道支部

大会責任者：日本コーヒー文化学会 副会長 福島達男

---

---

## はじめに

人類の歴史の中で太古の昔よりあったであろう”おもてなしのころ”。  
やがて中国で「お茶」が飲まれるようになり、「喫茶文化」が発展して行きます。今はお茶と共にコーヒーが用いられることが多く喫茶店やカフェが人気ですが、根本に流れるのは”おもてなしのころ”すなわち人間愛は同じです。コーヒー愛＝人間愛 この機会に皆さんの溢れんばかりの**コーヒー愛**を自由に思う存分に表現し合いましょう。

本来喫茶の”道”は競い合うものでは決してありませんが、コーヒー愛から来る自由な表現の形を、「**お祭り**」という場を借りて楽しむ競技会を企画し開催することにいたしました。日本コーヒー文化学会がずっと開催して参りました「コーヒーを楽しむ会」もコロナ禍を経て以前のような勢いが少し弱まっているように感じております。また時代の変遷というものもあって、今までのやり方では人が集まって来ないのではないかと考えます。そこで各地で今人気のコーヒーフェスティバルを当学会が主催で開催していけばもっと会員の方も楽しめるので、集まって頂けるのではないかと思います。コーヒーフェスティバルは日本コーヒー文化学会が行なっても何も違和感はありません。むしろ今のコーヒー文化が色濃く反映されるフェスティバルを主催することの役目は相応しいのではないかと思います。このコーヒーフェスティバル自体をもっと皆さんで打ち合わせをして、来年度にどこかで開催できれば素晴らしいなと考えていますが、今回のこの北海道科学大学の学祭で行う競技会はコーヒーフェスティバルのイベントのきっかけの一つになればと思います。

## 【大会の主旨】

コーヒーが好きな若者たちにコーヒーを楽しんでもらう『場』を作り、自由に自分のコーヒーを表現するおもしろさを知ってもらいもっとコーヒーを好きになってもらいたい。日本コーヒー文化学会としてはこういった若者を育てていくために、応援しサポートをして行きたいと考えております。本大会はその考えに則ったイベントとして手探りではありますが、スタートさせようとしています。

## 【皆さまへのお願い】

日本コーヒー文化学会はコロナ禍を経て大きく変わった時代について行くために、これからもっと若者と向き合って一緒にやって行かなければならないと考えています。この考えに賛同頂ける方で応援しようと思っ頂ける方がいらっしゃれば、是非ともご協賛をお願い出来ればと思います。イベントを行うにはお金がかかって来ますので協賛はお金ありがたいです。きっちりと会計報告を行なってお金の使途を明確にご報告いたします。

**一口¥3,000-（何口でも大歓迎いたします。）**

**お振込は日本コーヒー文化学会 事務局までお願い申し上げます。**

---

## 「コーヒーを楽しむ祭」 内容説明

【開催場所】 北海道科学大学 E 棟 1 階 北海道札幌市手稲区前田 7 条 15 丁目 4 番 1 号

【開催日時】 2025 年 9 月 21 日 日曜日 10 時から 16 時

【参加資格】 コーヒーが好きな方 （\*プロの方はご遠慮ください）

【申込受付】 こちらの Google フォームからエントリー願います。

[https://docs.google.com/forms/d/1mTQE0pINNb2wVX00KH\\_yUtphT\\_d8gwM-Cb0kpFsuG9A/viewform?pli=1&edit\\_requested=true](https://docs.google.com/forms/d/1mTQE0pINNb2wVX00KH_yUtphT_d8gwM-Cb0kpFsuG9A/viewform?pli=1&edit_requested=true)

### ※ご注意事項

- 申込順に受付し 14 組になりましたら受付を締め切らせて頂きます。
- エントリー完了後原則キャンセルはご遠慮願います。
- 当日は動画撮影を行います、後日編集した動画を日本コーヒー文化学会の YouTube チャンネルで配信致しますのでお顔が出ると嫌な方は参加をご遠慮願います。

### 【競技受付】

受付開始時間は 9：00～9：30 で会場内の受付で行います。その時に競技順を決めるクジを引いてもらい競技順により決められたテーブルを用意しておりますので、そこが荷物置き場兼控え場所となります。

### 【競技者が使用する材料/道具の搬入搬出】

当日開会 10 分前の 9 時 50 分までに台車等で指定の搬入場所まで搬入し終わってください。搬入された道具類の保管は競技者側が責任を持って行なってください。荷物置き場にスタッフは 1 名付きますが、盗難や紛失等の責任は一切負いません。

競技が終わったら道具などの搬出はいつでも台車で行えますが、他の人との接触事故などには十分注意してください。念のために搬出の際に大会運営側のスタッフ 1 名を交通整理としてつけますが、他の人との接触事故には十分に注意して下さい

\* 搬入搬出、競技中いかなる事故も主催者及び運営者は責任を負いません。

\* 車は指定された駐車場に停めて頂き、そこから台車等での搬入搬出作業になります。

\*\* 道具や備品、台車に関しては競技者各自がご用意してください。

---

## 【開会式】

開会式を10:00に行います。競技参加者は全員必ず開会式に参加をしてください。居ない場合は失格となりますのでご注意ください。開会式終了後に競技が始まります。

## 【競技内容】

- 競技は1組ごとに行い、審査員が審査します。

＊1組は一人でもチーム（3人まで）でも構いません。

競技者及び見学者はすべて**参加費無料**です。

- 競技者は競技会場に設けられたステージを

自分のお店のカウンターに見立てて競技に臨んで頂きます。

- 競技ステージ前のテーブルに審査員5人が座り審査をします。

- 競技時間は1組**20分**です。

（準備時間15分と撤収時間5分は競技時間とは別に設けてあります。）

- お湯は沸いている状態でスタートしてもらいます。

（お湯は運営側が用意いたします。）

- コーヒーを審査員の目の前で淹れてもらい、

審査員1人につきコーヒーを30cc程度注いで5人分提供します

- コーヒーに添えるお菓子を用意して提供してください。

＊3口で食べ切れる程度の量で結構です。

- 最後に今回の内容についてのプレゼンテーションをして頂きます。

競技中のプレゼンテーションは可能とします。

ここまですを20分の競技時間で行ってもらいます。

- 競技テーブルのサイズ（幅1200mm×奥行800mm×高さ700mm）

2台用意しています。

＊後述の「守って欲しいこと」に則っていただければ服装などの競技スタイル、

使うコーヒー、器具など基本的に自由です。

---



## ※ご注意事項

会場の 100V 電源の定格容量を超えてしまうヒーター内蔵の消費電力の大きな電気用品は使えない場合があります。また 200V 電源はありません。

ガス器具カセットコンロをはじめ一切使用出来ません。

ご不明点などは日本コーヒー文化学会 北海道支部宛の下記メールにお問合わせ下さい。

[jcshokkaido@gmail.com](mailto:jcshokkaido@gmail.com)

### 【守って欲しいこと】

- 競技者や審査員、見学者の安全を脅かすことは絶対にしない。
- コーヒーや喫茶文化を貶めることはしない。
- 他人への嫌がらせなどの迷惑行為はしない器物破損など乱暴な行為はしない。
- 公序良俗に反すること、差別的なトークなどは禁止致します。

これらを大会運営側スタッフがダメと感じたら注意し、直らない場合は**失格**と致しますのでスタッフの注意や指示は必ず守ってください。

「主催者や他の競技者」に許可なく、他の競技者の審査風景等を YouTube などに投稿することは避けてください。主催者や競技者に対するハラスメントは、いかなるものも固くお断りいたします。

### 【競技の進行について】

競技者は決められた荷物置き場・控室で準備をして待機します。

大会ステージは A ステージと B ステージの 2 ステージが用意されています。ステージは交互に入れ替わって競技を行います。競技を行われていないステージは撤収や次の組みの準備を行います。競技終了後の撤収作業は 5 分以内、次の組みの準備を 15 分以内で行うこととします。これにより競技は途切れることなく、スムーズに進行します。審査員は忙しいですが、各組みの競技中に星の数を決めてラスト 1 分で星の数を決めて競技終了までにはそれを提示してもらいます。

### 【審査内容について】

日本コーヒー文化学会の選任の審査員による評価となります。競技では競技に対しての採点はしません。下記評価ポイントを基本に審査員は評価をして行きます。

評価は★の札を各審査員が 5 枚持ち、★の数が多いと高評価となる

### 評価ポイント

①：全てにおいてどのくらいの「愛情」を感じられるか。

---

②：オリジナリティー

③：競技空間の心地良さ おもてなしの姿勢やトーク、” しつらえ” など

④：コーヒーのおいしさ

⑤：その他 「お菓子」のコーヒーとのマッチング、季節感、一生懸命さから来る好感度やおもしろさや清潔感（飲食物を提供するので）は評価ポイントになります。

### 注意点

●器など高価なものを用いても金額の価値は評価しません。

●色合いや形、飲みやすさやコーヒーやお茶請けとのマッチングや美しさなどを評価します。競技者は提供するコーヒーやお菓子の安全性には十分に注意してください。

### 【表彰について】

全競技者が終了した時点で各賞の決定の審議を行い、15 時 45 分から各賞の発表と表彰を行う予定です。

①：参加された組には賞を逃しても必ず 1 組に 1 枚の賞状形式の参加証に

獲得した星の数を記入したものを後日お渡しします。

②：今回の大会では下記の賞を設けて、受賞者に賞状と賞品をお渡しします。

（賞の名称や賞品は今の所仮です。）

○：ペアリング賞（コーヒーとお菓子の） 表彰状と賞品贈呈

○：オリジナリティー賞 表彰状と賞品贈呈

○：ユニーク賞 表彰状と賞品贈呈

○：ほぼプロで賞 表彰状と賞品贈呈

○：コーヒーを楽しむ祭 大賞 表彰状と賞品贈呈

賞品に関しては当日のお楽しみです。

豪華賞品を用意しておりますので奮ってご参加お待ちしております。

---

## 【会場の現状写真と当日の会場レイアウト】

エントランスから見た会場です。実際の会場は奥側になります。



ここが会場になります。↓



